

# キープジョン® K-100

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0307134
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

## さまざまな工法に対応する接着増強剤です。

キープジョンはエチレン酢酸ビニル合成高分子エマルジョンを主成分として製造された製品であり、近代建築工法にマッチしたモルタル接着増強剤です。

耐水・耐薬品・耐凍結融解性に優れ、  
塗布型工法・混入型工法に対応できる製品です。



缶装 18kg (丸缶入り)  
4kg (ポリ缶入り)

# 塗布工法

キープジョンを下地に塗布することにより、  
下地への吸水を調整します。  
塗りつけるモルタルの正常な硬化を実現し、  
下地に対する接着力が向上します。

## 特徴

耐水性・耐薬品性UP!

作業性良好!

接着力・機械的強度UP!

## 一般的性質

項目	キープジョン	項目	キープジョン
外観	乳白色	最低造膜過度	0℃
固形分	45±1%	セメント安定性	優
P/H	5±1	機械的安定性	優
比重	1.06	化学的安定性	優
		凍結安定性	優

## 塗布の場合の物性

### 塗布液配合

キープジョン	水	塗布量
10g	30~40g	150g/m <sup>2</sup>

### 吸水調整材 (公共建築協会性能基準による試験結果)

試験項目(単位)		試験結果	性能基準
吸水試験(g)	吸水性	0.3	30分間で1g以下であること
接着強度試験 吸水試験 (N/mm <sup>2</sup> )	標準状態	1.86 (界面破断:0%)	著しいひび割れ、 及び剥離がなく、 接着強度が 0.98N/mm <sup>2</sup> 以上で 界面破断が50%以下 であること
	熱冷繰返し抵抗性	1.29 (界面破断:26%)	
	凍結融解抵抗性	1.55 (界面破断:14%)	
	熱アルカリ溶液抵抗性	1.35 (界面破断:11%)	
	外観及び破断状況	いずれも著しいひび割れ および剥離がなく、 界面破断が50%以下であること	

試験所：(財)ベターリビング筑波建築試験センター

## 調合

用途	希釈配合	塗布量(希釈液)	塗布面積(1缶当り)
コンクリート内外壁 コンクリート天井 軽量コンクリート下地 コンクリート床面 など	<p>キープジョン + 水</p> <p>18kg + 72kg</p> <p>1:4</p>	約150~200g/m <sup>2</sup>	約450~600m <sup>2</sup>
ALCパネルなど 吸水の激しい下地	<p>キープジョン + 水</p> <p>18kg + 72kg</p> <p>1:4</p>	2回に分け塗布 約450g/m <sup>2</sup>	約200m <sup>2</sup>

●使用の前に十分攪拌してください。●使用には、刷毛・デッキブラシ等でむらなく塗布してください。

## 使用上の注意

- ① 下地のレイトランス、硬化不良部分、油分、汚れ等は、十分除去・清掃してください。
- ② 刷毛等で塗り残しのないようにむらなく塗布してください。
- ③ ゴミ等の付着は接着を阻害しますので、塗布造膜後はできるだけ早く、モルタルを塗付けてください。
- ④ 5℃以下になる恐れがある場合は、施工を中止してください。
- ⑤ 製品は、製造年月日を確認し、6ヶ月以上経過したものは使用しないでください。

# 混入工法

キープジョンをモルタルに  
混入することで、  
モルタル物性が向上します。

## 特徴



耐衝撃性・曲げ強度・耐摩耗性



耐水性UP!!



接着力UP!

## 混入の場合の物性

### モルタル配合

セメント	450g
JIS標準砂	1,350g
キープジョン	100.2g
水	145g

### 物性 (JIS A 6203による試験結果)

	キープジョン混入モルタル	JIS規格
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	10.4	8.0 (81.6) 以上
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	50.4	24.0 (245) 以上
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1.9	1.0 (10.2) 以上
吸水率 (%)	3.0	10.0以下
透水性 (g)	2	15以下
長さ変化率 (%)	0.069	0~0.150

試験所：(財)建材試験センター中国試験所

## キープジョン混入ポリマーセメントモルタルの作り方

	配合	施工面積
現場調合モルタル	<b>モルタル</b> 砂 50~75kg +  セメント 25kg +  キープジョン 2.5~4kg +  水 適量	約7~11m <sup>2</sup> /5mm厚
	<b>補修用モルタル</b> 細砂(珪砂) 20~25kg +  セメント 25kg +  キープジョン 4.3~5kg +  水 適量	約15~19m <sup>2</sup> /2mm厚
	<b>セメントペースト</b> セメント 25kg +  キープジョン 2.5~5kg +  水 適量	約25m <sup>2</sup> /1mm厚

## 使用上の注意

- ① 下地のレイタンス、硬化不良部分、油分、汚れ等は、十分除去・清掃してください。
- ② 吸水の激しい下地の場合は水打ちを行うか、キープジョン塗布液にて、下地処理を行ってください。(塗布液の作り方参照)
- ③ セメント・骨材をあらかじめ空練りしてください。
- ④ 混練したポリマーセメントモルタルは、1時間以内にご使用ください。
- ⑤ 5℃以下になる恐れがある場合は、施工を中止してください。
- ⑥ 製品は、製造年月日を確認し、6ヶ月以上経過したものは使用しないでください。



## 注意事項

### ■応急処置

1. 目に入った場合、絶対に目をこすらずに、速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後、医療措置を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療措置を受けてください。
3. 吸入した場合は、速やかに新鮮な空気のある場所に移し、咳等がおさまらなければ医療措置を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。被災者の意識が朦朧としている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療処置を受けてください。

### ■使用上の注意

1. 製品開封後は、水分が蒸発しないように密栓して保管してください。
2. 直射日光や凍結の恐れのないところに保管してください。
3. 上記条件で保管いただき製造後6ヶ月までを目安に使用してください。

### ■取扱い上の注意

1. 目・皮膚等への接触をさけるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を着用してください。
2. 取扱い後は顔、手、口等を水洗してください。

### ■輸送上の注意

1. 運搬に際しては、容器に漏れがないことを確かめ、転倒・落下・損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行ってください。
2. 寒冷地の輸送では、凍結しないように配慮してください。

### ■漏出時の注意

1. 流出した場合は、毛布・土壌等を用いて堰き止め、バキューム等で汲み上げたり凝集剤を添加して凝固させ、回収してください。少量の場合も洗い流さず、ウエス等に吸収させ回収してください。

### ■廃棄上の注意

1. 残余廃棄物は固化後廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄してください。
2. 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意してください。
3. 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理表(マニフェスト)を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理してください。
4. 使用済み容器は産業廃棄物として処分してください。

### ■その他

1. その他の必要事項については、製品安全データシートをご覧ください。

### ■カタログに関する注意事項

1. 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
2. 本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
3. 本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
4. 本カタログは2013年4月に作成しました。

## 株式会社 トクヤマ エムテック

- 本 社 103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 ERVIC人形町6F  
TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615
- 大 阪 支 店 573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3  
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125
- 中国営業所 745-8648 山口県周南市御影町1-1 (株)トクヤマ セメント開発グループ2F  
TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202
- 九州営業所 861-0821 熊本県玉名郡南関町大字下坂下4821-1 ((株)熊本硅砂鉱業 内)  
TEL 0968-53-9201 FAX 0834-62-7202
- 工 場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本硅砂鉱業(熊本)

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>



販売店

## 株式会社 テクノブリッド

〒150-0032  
東京都渋谷区鷺谷町7番1号  
渋谷マンション303号  
TEL: (03) 6416-5254  
FAX: (03) 3461-2254